



キープ・ママ・スマイリング
Keep Moms Smiling!

2020年度 活動報告

ご挨拶

理事長 光原ゆき

ご支援者の皆様には、日頃から私どもの活動に対してご支援・ご協力くださり、心より厚く御礼を申し上げます。おかげさまで第7期の活動を無事に終了することができました。

昨年2月、国内におきましても新型コロナウイルス感染症の感染拡大が始まり、小児病棟やファミリーハウスへの立ち入りが制限される事態となり、私たちの活動の柱であった「ミールdeスマイリング事業」を中止せざるを得ない状況となりました。そこで、全国の小児病棟に付き添い者用のマスクや消毒液を寄付するなどの活動を手探りで開始しましたが、付き添い者の実情やニーズに即した支援を行うことが重要だとの思いに至り、最初の緊急事態宣言が発出されていた2020年4月末、全国のNICUや小児病棟で付き添っているご家族を対象に緊急アンケートを実施いたしました。

そして、この調査による付き添い家族の声から創出されたのが「付き添い生活応援パック無償配布事業」と「オンライン面会支援事業」です。これらの事業は、幸いにも「新型コロナウイルス感染症：拡大防止活動基金助成事業」に採択され、第7期の主事業となりました。私たちはそれぞれの支援内容を充実させるために企業様との協働を図り、20社を超える企業様にご協力くださいました。これらの事業にお力を貸してくださった、すべての皆様にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。

さらに今年2月にはコロナ禍で困っている者同士が支え合う地域循環型の仕組みづくりを目指し、東京・中央区と世田谷区の飲食店様と協働し「お弁当deスマイリング事業」も始めました。形は変わりましたが、1年ぶりに温かい手作りの食事提供を復活し、付き添いのご家族にとても喜んでいただけたことで、コロナ禍にあっても歩みを止めず、自分たちができることから一歩ずつ進めていくことの大切さをスタッフ一同改めて痛感しております。

ワクチン接種は始まったものの、変異株の脅威も止まらず、今期もコロナ禍は続きます。第8期におきましても、付き添い生活の環境が少しでも改善されるよう「付き添い生活応援パック無償配布事業」を中心にご家族に寄り添った活動を展開してまいります。引き続き、皆様のご支援を賜りますよう当団体を代表して心からお願い申し上げます。



イベント・活動一覧 (2020年4月~2021年6月)

実施月	イベント・活動一覧	付き添い生活 応援バック 配布数	ミール 提供数
4月	●「コロナ禍における入院中の子どもと付き添い家族の困りごとや不安について」 緊急調査実施		36
5月	●株式会社ユニー花園とのコラボレーションギフト商品「Two Mothers Day」限定販売		48
6月	●全国48病院の小児病棟へ付き添い家族用不織布マスクを寄付 ●東京医科歯科大学医学部附属病院でミールdeスマイリング事業開始 ●助成金「住友ゴムCSR基金」決定		24
7月	●寄付金「ゆめ応援ファンド」決定 ●おもちゃ・絵本を全国から寄付いただきカタログ化。要望のある小児病棟へ寄付		34
8月	●ウェブサイトリニューアル ●公式チャリティオンラインショップオープン ●助成金「新型コロナウイルス感染症：拡大防止活動基金」決定		35
9月	●認定NPO法人サービスグラント「プロボノリーグ」参加		30
10月	●「付き添い生活応援バック」無償配布事業開始（130病院へチラシ送付）	219	42
11月	●「iPhoneを無償提供」するオンライン面会支援事業開始 ●石井食品株式会社とのコラボレーション、米澤文雄シェフ監修ヴィーガン仕様の野菜 の玄米おかゆ「potayu chef（ぼたーゆシェフ）」発売開始 ●株式会社ユニー花園とのコラボレーションギフト商品「Two Birthday Gift」販売開始	178	38
12月	●助成金「フェリシモ助け合い基金」決定	109	51
1月	●寄付金「アコム：役職員一人ひとりが企画・実行する社会貢献活動」決定	109	74
2月	●新宿マルイにてミールdeスマイリング缶詰、potayu chefを限定販売	99	18
3月	●寄付金「クラシエホールディングス・従業員募金しるしの日募金」決定 ●有楽町マルイ「サスティナブルショップ」にてミールdeスマイリング缶詰、potayu chef限定販売	124	86
4月	●JAMMIN（ジャミン）×KMSオリジナルデザイン チャリティー商品販売	102	84
5月	●「Smiling Moms Daysキャンペーン」クラウドファンディング「応援バックを届けて、 子どもの長期入院に付き添うお母さんを笑顔に！」実施（5月9日~6月20日）	105	93
6月	●「Smiling Moms Daysキャンペーン」インスタライブ配信 6月12日 付き添い入院中における病児ときょうだい児の子育ての悩みについて 6月19日 付き添い入院中につつまようち〜簡単レトルト食アレンジメニュー ●「Smiling Moms Daysキャンペーン」オンラインシンポジウム（6月13日）開催	181	93

付き添い生活応援バック：全国の小児病棟で泊まり込んで付き添うご家族に生活物資を配布しています。
ミールdeスマイリング：聖路加国際病院、東京医科歯科大学医学部附属病院、ドナルド・マクドナルド
ハウスせたがや、同ふちゅうでお弁当を配布しています。
佐賀大学医学部附属病院で缶詰や食品などを配布しています。



ミールdeスマイリング

コロナ禍により形は変わりましたが、延べ776人に食品をお届けしました！

2020年2月以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、手作りの温かい食事を提供していた聖路加国際病院やドナルド・マクドナルドハウスせたがやへの立ち入りが制限される事態となり、ミールdeスマイリング事業は中止せざるを得なくなりました。

しかし、自分たちにできることから始めようと4月には活動を再開。手作りの食事の代わりにスタッフの知り合いのパン屋さんからパンを購入し、オリジナル缶詰やご寄付のレタスとともに月1回のペースでお届けしてきました。このような状況の中、20年7月には東京医科歯科大学医学部附属病院小児病棟で、21年5月にはドナルド・マクドナルドハウスふちゅうでの配布が新たに始まり、都内でサポートする施設は4施設に増えました。

21年2月には、各施設が立地する中央区と世田谷区の飲食店から手作りの温かいお弁当を購入してお届けする「お弁当deスマイリング事業」も開始しました。この事業には中央区から最大2年の助成金をいただいています。付き添いご家族への支援がコロナ禍で苦境に立たされている飲食店や生産者の方の支援にもつながるよう循環型の取り組みに発展させていきたいと思っております。

オリジナル缶詰を配布していた佐賀大学医学部附属病院もスタッフが出入りできなくなったので、小児病棟の看護師さんに引き継ぎ、毎月1回付き添いのお母さんたちに缶詰等を配りました。



iPhone & 付き添い生活応援パック

「応援パック」と「オンライン面会用端末」を1,150人に無償配布しました！

2020年4月末に実施したWEBアンケート調査「コロナ禍における付き添い家族の困りごと・不安について」から3つの困りごとを抽出し、5月以降、その支援に乗り出しました。

1つめの困りごとは子どもたちが病棟のプレイルームを使用できなくなったことです。そこで、子どもがベッド上で退屈しないよう、支援者に呼びかけて塗り絵、パズル、絵本、DVD、おもちゃなどを寄付してもらい、要請のあった小児病棟に寄付しました。

2つめの困りごとは外出制限により付き添い者が買い物にも行けず、生活用品の調達もままならない状況に置かれていたことです。この困りごとに対して、保存食、マスク・消毒液、化粧品、衣類などを詰め合わせた「付き添い生活応援パック」を無償配布することを決め、20年10月より受付を開始。商品をご寄付くださる企業（約20社）、付き添い者に広報して下さる病院（約130施設）と協力し、20年3月末までに全国の約1,000人のお母さんたち（2週間以上の子どもの入院に病室で泊まり込んで付き添う家族が対象）に応援パックをお届けしました。

3つめの困りごとは、面会制限で親子分離不安が起こっていたことです。ソフトバンク社のご支援をいただき「オンライン面会支援事業」を20年12月より開始。全国39か所の小児病棟とファミリーハウスに250台、150人の付き添い家族に300台の端末（iPhone 6）と通信料（21年3月末まで）を無償提供し、小児病棟におけるオンライン面会の環境を整えました。

「付き添い生活応援パック事業」と「オンライン面会支援事業」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止活動基金の助成金をいただき、20年10月～21年3月の期間で実施しました。



コロナ禍緊急支援スタート
オンライン面会用スマホセット
無償レンタル受付中
通話料・通信費無料/毎週先着順にお届け

皆さまが入院中の方も、これからは面会に訪れる日も、本当にご苦労です。特にオンライン面会サービスがまだ普及していない現状、ご家族の面会支援、また、ご家族の生活支援のために、ソフトバンクが提供している「無償レンタルiPhone 6」のサービスをご用意しています。ご家族の生活支援のために、ぜひご利用ください。

募集要項
面会制限によりお子さんご自身の面会の機会が限られ、精神的に不安を感じるご家族を支援します。

実施期間
2020年1月16日（月）～2021年3月31日（水）

対象者
●ご家族の生活支援、精神支援
●ご家族の生活支援
●申し込みの人数で1週間以上の入院が確認されている方に限ります。

応募方法
各施設のサポートデスクまたは、面会支援センターへ申し込みください。
申し込みは必ずお電話で行ってください。【申し込み受付時間】
（お電話受付時間）受付時間（受付時間外は受付できません）
【お電話受付時間】受付時間（受付時間外は受付できません）
【お電話受付時間】受付時間（受付時間外は受付できません）

申し込みはこちら！


〒100-0001 東京都千代田区千代田
NPO法人トープ・ママ・スマイリング オンライン面会支援事務局
https://momsmile.jp
phone@momsmile.jp



母の日から父の日までの43日間、クラウドファンディングに挑戦！ 付き添い生活応援パック1,734人分の配布資金を支援していただきました

第8期の活動となりますが、私たちは入院付き添い中に孤立を深める付き添いのお母さんや家族を励ますとともに、その現状を社会に広く知っていただくことを目的に2021年5月9日（母の日）～6月20日（父の日）に「Smiling Moms Daysキャンペーン」を実施しました。

このキャンペーン期間中には、クラウドファンディングにも挑戦しました。今期も付き添い生活応援パックを1000人のお母さんたちにお届けすることを目指し、目標額を300万円に設定。



SNSを中心に支援のお願いを呼びかけたところ、支援の輪がだんだん広がり、付き添い経験者の方をはじめ、見ず知らずの方からもたくさんのお志をいただきました。そして、6月5日には当初の目標額を達成し、ネクストステージとして設定した目標額510万円も突破。最終的に延べ521人の皆様に支援していただき、520万3000円で終了いたしました。

おかげさまで、1,734人の付き添いご家族に付き添い生活応援パックをお送りする活動資金を得ることができました。皆様から頂戴した温かいお気持ちと励ましを原動力にスタッフ一同、今期もこの事業に取り組んでまいります。

※なお、クラウドファンディング中は、医療界だけでなく、各界の著名人の方からも熱いメッセージをたくさんいただきました。その一部をご紹介します。（50音順）

山本一カさん/作家



入院中の子には、親の付き添いが欠かせません。ゆえに笑顔の子を見せられる親でいることこそ一番の大事です。
いまだ治まらないコロナ災禍の下、さらなる親の負担を思うと胸が締め付けられます。

なにができるのかと自分に問うたとき、ひとつの支援活動、クラウドファンディングがあるのを知りました。
献金の形で、あなたのご支援を。
拠出いただける、高貴な一口3000円以上、何口でも。
このサポートが、応援パックとして届けられます。
目標1000人のひとりに、なにとぞあなたの肩を貸してください。
もちろんわたしも肩を貸します。



- 麻倉未稀さん(歌手)
- 大久保嘉人さん(プロサッカー選手)
- 国分佳代さん(書家)
- 小林京子さん(聖路加国際大学小児看護学 教授)
- 伊達公子さん(プロテニスプレーヤー)
- 田中ウルヴェ京さん(五輪メダリスト)
- 富田京子さん(元プリンセスプリンセス)
- 長浜孝広さん(クリエイティブディレクター)
- 一青窈さん(歌手)
- 廣瀬俊朗さん(元ラグビー選手)
- 松尾宗明さん(佐賀大学医学部附属病院 小児科教授)
- 森尾友宏さん(東京医科歯科大学副学長・副理事)
- 屋鋪要さん(元プロ野球選手)
- 山本一カさん(作家)
- 米澤文雄さん(The Burn料理長)



皆さんのメッセージはこちらをご覧ください。



総勢42名の著名人の皆さんから、応援メッセージをいただきました。ありがとうございました。

入院中の付き添い環境を考える 初のオンラインシンポジウムを開催

6月13日（日）に「Smiling Moms Daysキャンペーン」イベントとしてオンラインシンポジウム「コロナ禍における小児病棟と付き添い家族の現状～家族の声から今、私たちにできることを考える～」を開催しました。

このシンポジウムでは、コロナ以前・コロナ禍での調査報告、コロナ禍における医療現場での支援活動の発表、それらを踏まえて、この分野の専門家たちでアフターコロナを見据えた付き添い家族への支援のあり方について話し合いました。当事者をはじめ、医師、看護師、看護学生、支援者、メディア関係者など160人余りの方に視聴いただきました。シンポジウム終了後、看護師の方を中心に「ご家族への支援を見直すよききっかけになった」という趣旨のコメントをたくさんいただき、シンポジウムを通して、この課題に対する理解が深まり、よりよい支援につながる手応えを感じました。

私たちは引き続き、ご家族の声を社会に届ける活動にも注力してまいります。



入院付き添い中のご家族に すぐに役立つ生活情報を発信

「Smiling Moms Daysキャンペーン」イベントとして、6月の週末に2回、インスタライブで付き添い入院中のお母さん・お父さんたちに役立つ生活情報を発信しました。私たちの事務所からスマホ片手に手作り感満載の放送となりましたが、毎回大勢のご家族が視聴してくださいました。この企画も不定期ながら継続していきたいと思います。

- 6月12日（土）15時半～16時
「付き添い入院中における病児ときょうだい児の子育ての悩みについて」

講師／山本直美先生
(NPO法人子育て学協会会長)

- 6月19日（土）15時半～16時
「付き添い入院中につってみよう
～簡単レトルト食アレンジメニュー～」

メニュー考案/ミールdeスマイリング事業部・調理スタッフ



決算報告

2020年度活動計算書

2020年4月1日～2021年3月31日

(単位：円)

科目	金額
【経常収益の部】	
会費	946,000
受取寄付金	5,432,958
受取助成金	10,920,000
事業収益	842,026
その他収益	232,979
経常収益合計	18,373,963
【経常費用の部】	
付き添い家族支援事業	7,513,791
広報活動費	1,675,416
管理費	2,735,368
経常費用合計	11,924,575
経常増減額	6,449,388

2021年度活動予算書

2021年4月1日～2022年3月31日

(単位：円)

科目	金額
【経常収益の部】	
会費	1,100,000
受取寄付金	10,100,000
受取助成金	7,500,000
事業収益	450,000
その他収益	0
経常収益合計	19,150,000
【経常費用の部】	
付き添い家族支援事業	14,325,000
広報活動費	1,650,000
管理費	2,886,000
経常費用合計	18,861,000
経常増減額	289,000

「付き添い生活応援パック」に寄付をいただいた方々

第7期の新事業「付き添い生活応援パック」は多くの企業様に支えていただき、全国の1300人（21年7月現在）の付き添いママにお届けできました！

企業名	商品
株式会社 曙	おかき
石井食品株式会社	ミートボール、チキンハンバーグ
株式会社 榮太樓總本舗	飴缶、羊羹
株式会社細田協佑社	
エイチアンドダブリュー株式会社	焼き芋缶詰
エーザイ株式会社	ハンドクリーム
川辺株式会社	ブランドハンカチ・タオル
株式会社木の屋石巻水産	秋刀魚・鯖・鯨缶詰
3時のかんぶつやさん	焼き菓子
サンスター株式会社	スムージー、寝具クリーンケアミスト
有限会社至誠庵	佃煮
株式会社シロ	化粧水、ハンドクリーム
株式会社 美・ファイン研究所	ベースメイク、ジェル、化粧ポーチ
株式会社フロムハンド	
株式会社琵琶湖ランドホテル	温泉の素
株式会社ファーストリテイリング	洋服、靴下、雑貨
株式会社フェリシモ	お食事エプロン、段ボール
POST COFFEE株式会社	デカフェコーヒーパック
丸美屋食品工業株式会社	とり五目おこわ・スープ
有限会社リバーサイド、株式会社インティ	布マスク
株式会社龍角散	おくすり飲めたね
株式会社ワコールホールディングス	ショーツ

2020年10月配布開始から、延べ30社を超える企業様より商品をご協賛いただきました。

引き続き、ご協賛を募集しています！ 可能な商品がありましたらご連絡お願い申し上げます。



私たちの活動を応援してくださった皆様 (50音順 敬称略)

●助成金・支援基金

アコム株式会社「役職員一人ひとりが企画・実行する社会貢献活動」、一般社団法人新しい贈与論、クラシエホールディングス株式会社「しるしの日募金」、住友ゴム工業株式会社「住友ゴム基金」、株式会社フェリシモ「フェリシモ助け合い基金」、ボランティア・市民活動支援総合基金「ゆめ応援ファンド」、新型コロナウイルス感染症：拡大防止活動基金

●支援企業の皆様 (法人会員・パートナー・商品協賛)

浅草かつば橋 飯田屋、企業組合津島あぐり工房、株式会社インディッグ、医療法人社団真昌会 神楽坂岡田診療所、Cafe+8101、株式会社カンブライト、株式会社銀座木村家、株式会社クミタテ、株式会社ケアコム、越石鍼灸院、株式会社サイテックファーム、株式会社Japan Asset Management、株式会社セブ社会人留学、天ぷらやす田、株式会社Tommy、日本菓子BB協会、株式会社ネットワークコミュニケーションズ、フラリッシュ・コンサルティング株式会社、株式会社HUMAN&MIND、株式会社ムーンファクトリー、一般社団法人リファイン就労支援センター、株式会社ユー花園

●支援者の皆様 (個人会員・マンスリーサポーター・都度寄付)

秋山まゆみ、麻生裕之、渥美敬之、荒瀬道子、有馬菜穂、猪川恭兵、石川明、石川隆、市原真理子、伊藤知恵、イノウエヤスコ、射場典子、岩織歩美、岩下直司、井邊恵津子、植田淳平、遠藤淳二、扇田みゆき、大坂哲男、大島季子、太田ちはる、大地崇、大津邦彦、大塚章太、大塚由紀、大塚里絵、大野勝次、大野景子、大林松乃、大道亮子、大村雅子、大森洋介、大家安紀子、大矢千鶴、大矢麻弥、岡本明美、加井江里子、片岡須磨子、片岡美穂、桂大介、かないえり、河島彰子、川添高志、川添泉、川野あかり、河本晃、神田優、菊水浩、木口枝理子、草野杏子、國弘倫子、国松志保、熊谷美也子、倉益弥生、小池貴子、河野(矢野)貴久子、小寺恵美子、後藤雪絵、小林久恵、小松原千暁、小溝帆乃佳、小宮山充、古元重和、今千夏、権田牧子、近藤恵文、齋藤暁子、酒井久美子、坂本英之朗、佐藤まい子、佐藤(佐久間)りか、澤田龍志、柴田香子、島田典子、島谷美奈子、清水佳代、庄司哲枝、新階佳奈、須賀久彌、菅原泉、鋤田真樹子、須藤修二、諏訪直子、関松美、平真紀、高須由紀子、高野紀子、竹内美也子、武末文男、竹田弘明、武田泰子、竹林かな、千秋吉恵、築山勝幸、辻村裕一、津田友恵、都留健司、徳永幸代、戸崎まり子、土手口明子、戸宮知子、内藤麗、長尾好倫、仲川薫、中嶋友子、永瀬聡子、長瀬史明、長田正美、中西千春、中庭廣子、中野成美、中原香苗、中村友美、中山政弘、沼本恭子、野元千恵、野元義久、長谷川学、八田政玄、花沢充代、濱田美和、濱部紗智奈、早川葵咲、早川裕司、稗苗京子、平理一郎、平尾譲二、平沼拓、平野真康、福田奈佳、福田菜穂子、藤岡弘美、藤崎順子、藤原佳奈、藤原由佳、古市理代、古山未希子、辺見一恵、星川孔史、星野洋一、細川大輔、本郷朋博、本田明子、前田真宏、増田一穂、松隈信一郎、松久佳美、黛貴美子、三浦建太郎、三浦哲、水嶋美香、皆川明、宮里まり子、向井洋平、森田智美、森浩輝、矢代百恵、安井章員、安岡優、安田みき、山岸栄子、山城南保子、山田里佳子、山本英利子、横井桃子、横山浩実、吉池千絵、吉川美和、吉倉和宏、吉田宗興、吉永享史、渡辺大

ブックオフでご寄付いただいた方、おもちゃ、絵本などをお送りくださった方、匿名でご寄付くださった方、多くの皆様からご支援いただきました。ありがとうございました。



テレビ番組、ラジオ番組、新聞、雑誌など多くのメディアを通して 今期も私たちの支援活動を広く社会に知っていただきました

全国の小児病棟で付き添い看護をするご家族が置かれている状況や課題、そして私たちの活動を社会に広く知っていただく大切な機会として、今後もメディアの皆様とは連携・協力体制を築いていきたいと存じます。

掲載月	メディア名	
2020年度	4月 another life.	
	5月 TBS Nスタ・news23	
	6月 日本経済新聞	
	7月	中央区「協働マガジン」
		リクルートグループ社内報「かもめ」
	9月 協働ステーション中央主催「十恩カフェ」	
	10月 朝日新聞週末版be「フロントランナー」	
	11月 日経MJ	
	1月 Saita Web「缶詰博士の缶詰名缶（鑑）」	
	2月 日経ARIA「another STAGE」	
3月	中日新聞	
	協働ステーション中央 オンラインイベント「つながりマルシェ」	
2021年度	4月 かわさきエフエム「森清華のLife is the journey」	
	5月	NTTドコモ「マイマガジン」
		NHK Eテレ「すくすく子育て」
		レバレジーズメディカルケア株式会社 「看護のお仕事」
		一般社団法人クリーンビューティージャパン 「ドネーションレポート」
	6月	神戸新聞、四国新聞（共同通信 配信）
		渋谷の超福祉ラジオ



中日新聞 朝刊



かわさきエフエム



NHK Eテレ「すくすく子育て」



神戸新聞、四国新聞

特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

〒104-0061 東京都中央区銀座4-13-19 銀林ビル4F

TEL : 03-6822-5371

MAIL : info@momsmile.jp

HP : <https://momsmile.jp/>

理事長 : 光原ゆき



WE ARE
SMILE
KEEPERS.

